

誰もひとりでは生きられない。

映画『隣る人』

参加者募集中!

チャイルドライン
チャリティー
映画

この映画は児童養護施設「光の子どもの家」で様々な事情で親と一緒に暮らせない子どもたちと、その子どもに寄り添い共に暮らす保育士の日常を、8年間にわたって追ったドキュメンタリー映画です。そこには、壊れた絆を取り戻そうと懸命に生きる人々の、平凡だけれど大切な日々の暮らしがあります。

人間は、一人では生きられません。丸ごと受けとめてくれる人がいることが、どんなに心強いことでしょうか。あなたは、自分の生活に重ね合わせ、どんな「隣る人」になりますか？

日時：2013年2月8日(金)

第1回 10:30~12:00

第2回 13:30~15:00

第3回 19:00~20:30

場所：松阪コミュニティ文化センター

参加費：前売り券 1,000円 当日券 1,200円

託児：第1回 10:30~の上映のみ託児をします。

託児料金：子ども1人につき500円

定員がありますので事前に申し込みください。

主催 松阪市・(特)松阪子どもNPOセンター

後援 社会福祉法人松阪市社会福祉協議会



チャイルドライン支援会員募集!

チャイルドラインを
支えてください。

チャイルドラインは「子どもの心を受け止める18才までの専用電話」です。電話代は支援会費や寄附で支えられています。子どもたちのためにフリーダイヤルの通話料を確保することは、さしそまった課題となっています。一人でも多くの方からご支援をいただくことで、フリーダイヤルを継続していきたいと考えています。



年間3000円(1ヶ月250円)の支援会費で
5人の子どもが15分間通話料無料で話ができます

★チャイルドラインMIE ネットワークの支援会員になって、継続して支えてください。

支援会員

・団体 年1口 10,000円

・個人 年1口 1,000円 3口以上

(特)松阪子どもNPOセンターは 子育て・子育てをささえます

興味を持ったら、参加したいと思ったら、たのしそうと思ったら、もっと知りたいと思ったら、お申込み・お問い合わせは、

《特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター》

住所 〒515-0043 松阪市下村町1115 TEL・FAX 0598-20-1511
ホームページ <http://www.mknpo.jp/> E-mail info@mknpo.jp 月~金 10:00~17:00



特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンター

こどもも21

Winter 第115号

発行 2013年1月1日
〒515-0043 松阪市下村町1115
TEL・FAX 0598-20-1511
ホームページ <http://www.mknpo.jp/>
Eメール info@mknpo.jp
正会員：27名 参加会員：17名 支援会員：80名
賛助団体会員：25団体(12月末現在)

子どもたちがのびやかで豊かな「子ども時代」を過ごすために

いっしょに遊ぼう 子育てフェスタ in 松阪(10月20日:みえこどもの城)



子どもフリーマーケット



絵本の読み聞かせ「おはなしのにわ」

特集
子どもにやさしい
まちづくりに関する
意識調査

あけましておめでとうございます
本年もどうぞよろしくお願い致します

昨年秋より「子どもにやさしいまちづくりに関する意識調査」に取り組んでいます。この調査は、子どもの権利を考える市民委員会が核になり、こども委員会で出し合ってきた、子ども自身が生活の中で感じていることを元に設問作りをし、実行委員会において広く子どもに関わる方に意見を聞き、進めているものです。現在、回答済みのアンケートの入力作業の最中ですが、そこには子どもたちの生の声があり、改めて「子どもはたくさんのことを感じ、考えながら生活している」ことを実感します。その中には「訴え」や「あきらめ」ているものもあり、身近な大人が子どもの気持ちをどれだけ聴いているか、また子どもを受けとめているかが問われています。

これから分析に入りますが、子どもが何を必要としていて、今何が足りていないのかが明らかになるようなものにし、今後の子どもに関する施策に反映していきたいと考えます。また、この調査結果を基にしてこども委員会をより広げていきたいと思っています。

理事長 塩谷明美

(特)松阪子どもNPOセンター 賛助団体会員

- 井口小児科
- 医療法人 イワサ小児科
- うれしの 太田クリニック
- おおたクリニック
- 大久保クリニック
- 岡田パッケージ株式会社
- 他一団体
- 学習塾 双葉
- 医療法人 河合産婦人科
- 医療法人 桜木記念病院
- ささおこどもクリニック
- 上瀬クリニック
- 杉本自動車
- 医療法人たるみ内科胃腸科
- 医療法人 地主矯正歯科クリニック
- 東海印刷株式会社
- 東海シール株式会社
- はせがわこどもクリニック
- 株式会社 林技建工業
- 株式会社 富士土地
- 健康体操 ひまわり会
- 株式会社フレンズ
ミスタードーナツ・松燈庵
- 松阪市健康体操連絡協議会
- 医療法人 南産婦人科
- 医療法人社団 鷺尾小児科

「子どもにやさしいまちづくりに関する意識調査」

子どもは“手出し、口出ししないで！自分たちでさせて！”と感じているのに大人は“すぐに手伝う”ことがあったり、子どもは“自分の思いを親に言えない、言っても聞いてもらえない”と感じているのに、大人は“子どもの話をよく聞いている”と思ったりしています。そこには子どもと大人の気持ちや考えにズレがあります。

この意識調査は、こども委員会で、子ども自身が意見を出し合う機会を設け、そこで出された意見をもとにアンケートの設問づくりをしてきました。

この意識調査を通して子どもたちがどんなことを感じながら暮らしているか、子どもが一人の人としてどれだけ尊重されているか、大人は子どもの気持ちをどれくらい聴いているかを問います。

そして、この調査結果を松阪市のこれからの子ども施策に反映していきます。

子どもは・・・

～子どもは日々の生活の中で何を感じ、どんなことを思っているのでしょうか～

ありのままを
みとめてほしい

自分の思いを親に言えない
言っても聞いてもらえない

大人になりたくない

初対面の相手に自分を
出すのに時間がかかる

言いたいことを
言わせてほしい

何のために生きている
のかわからない

自分の言った言葉が相手を
傷つけたのではないかと
仕返しされるのではないかと

学校の先生へ・厳しく生徒を
叱って欲しい

欠点があっても
批判しないでほしい

手出し、口出ししないで！
自分たちでさせて！

親子丼を最初から最後まで全部
自分で作ったことがうれしかった

虐待されたくない

親から勉強しなさい
と言われるのが苦痛

誰かに決めてもらうほうが楽

先生に決められると好きなことが
できないから嫌

大人は・・・

～大人は子どもにどんなふうに接しているのでしょうか～

勉強させたい

自分の気分ですぐ怒る

自分の思い通りにしていると安心

すぐに手伝う

信用してない

わかっているのに追い込む

自分の都合に子どもを合わせている

子どもの話をよく聞く

根ほり葉ほり聞く

いろいろ助言する

子どものことは親が決める

子どもの気持ちを決めつける

自分と価値観が一緒と思っている

自分の価値観を押しつける



子どもにやさしいまちづくりに関する意識調査は・・・

「子どもにやさしいまちづくりに関する意識調査」は、松阪市より特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンターが業務委託されました。無作為抽出により、松阪市にお住いの子ども（小学4年生から高校3年生世代）2,000名と大人（19歳以上）2,000名を対象に実施しています。